



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月8日

上場会社名 株式会社タクマ 上場取引所 東
 コード番号 6013 URL <https://www.takuma.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 南條 博昭
 問合せ先責任者(役職名) 経営企画本部 (氏名) 小林 寛幸 (TEL) 06-6483-2602
 広報・IR部長
 四半期報告書提出予定日 2023年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	29,821	△3.6	1,142	△47.9	1,538	△39.4	936	△45.9
2023年3月期第1四半期	30,940	14.1	2,194	109.8	2,536	100.0	1,730	118.4

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 2,728百万円(46.7%) 2023年3月期第1四半期 1,859百万円(327.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第1四半期	円 銭 11.71	円 銭 —
2023年3月期第1四半期	21.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	173,396	101,930	58.5
2023年3月期	179,688	101,167	56.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 101,372百万円 2023年3月期 100,599百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	19.00	—	24.00	43.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	24.00	—	24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	146,000	2.3	11,300	△18.2	12,000	△18.3	8,300	△13.7	103.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料の10ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期1Q	83,000,000株	2023年3月期	83,000,000株
2024年3月期1Q	3,047,954株	2023年3月期	3,047,184株
2024年3月期1Q	79,952,176株	2023年3月期1Q	80,297,321株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の5ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報)	11
3. 予想補足資料	12
(1) セグメント別連結業績予想	12
(2) 連結設備投資額、減価償却費及び研究開発費予想	12
4. 補足資料	13
環境・エネルギー(国内)事業の内訳	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間				前年同期比増減額		
	受注高	売上高	営業損益	受注残高	受注高	売上高	営業損益
環境・エネルギー(国内)事業	26,166	24,025	1,555	449,787	1,873	△1,594	△1,196
環境・エネルギー(海外)事業	753	425	△31	6,356	466	141	39
民生熱エネルギー事業	6,028	3,550	25	8,418	638	195	92
設備・システム事業	1,701	1,913	192	11,432	△1,266	141	47
計	34,650	29,915	1,742	475,995	1,712	△1,115	△1,016
調整額	△102	△94	△599	△56	△19	△4	△34
合計	34,548	29,821	1,142	475,938	1,692	△1,119	△1,051

当社グループの当第1四半期連結累計期間における経営成績は、受注高は主に環境・エネルギー(国内)事業の増加により前年同期に比べ1,692百万円増加の34,548百万円となったものの、売上高は環境・エネルギー(国内)事業の減少により、1,119百万円減少の29,821百万円となりました。

損益面においては、環境・エネルギー(国内)事業の減益により、前年同期に比べ営業利益は1,051百万円減少の1,142百万円、経常利益は998百万円減少の1,538百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は794百万円減少の936百万円となりました。

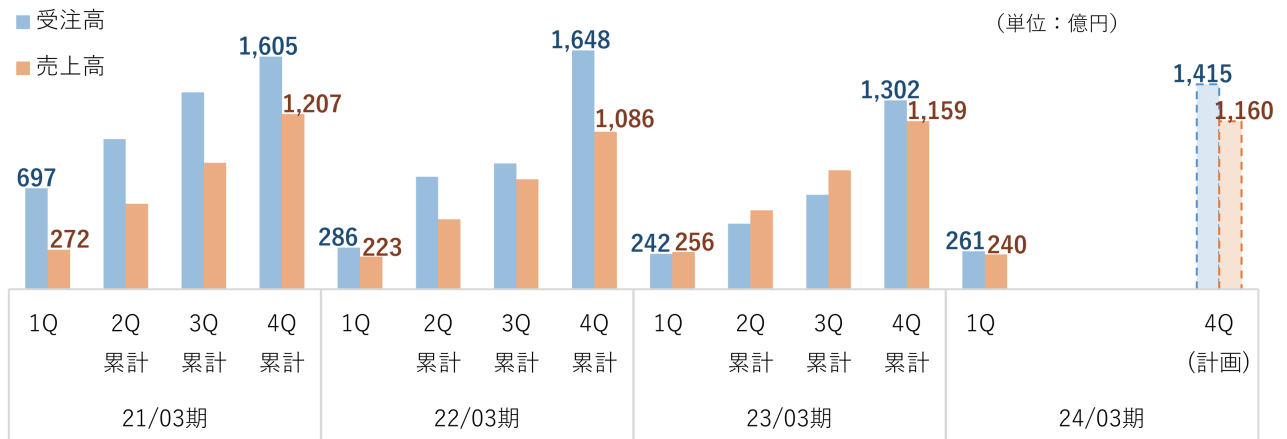
セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

[環境・エネルギー(国内)事業]

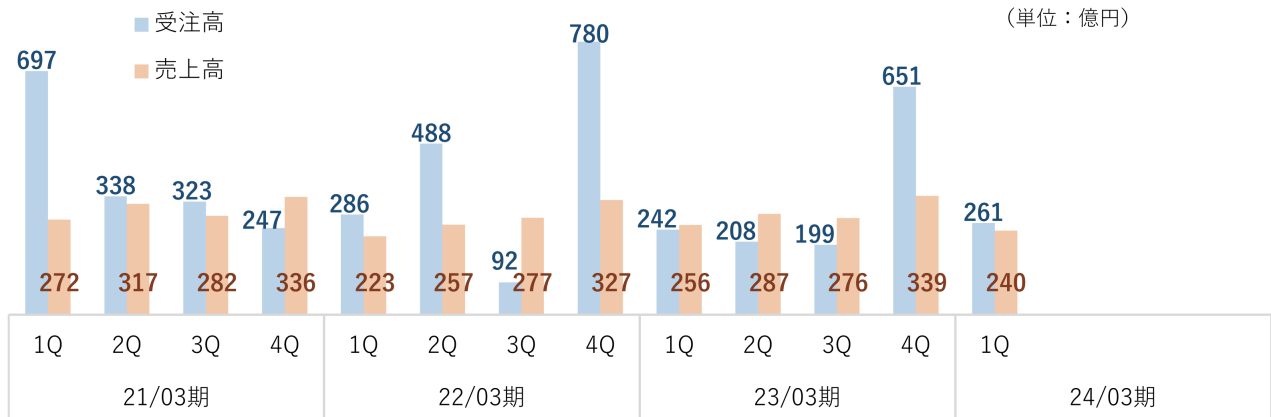
当第1四半期連結累計期間においては、バイオマス発電プラントの新設2件を受注したほか、ごみ処理プラントの運転管理やメンテナンスなどアフターサービス受注の増加等により、受注高は前年同期※に比べ1,873百万円増加の26,166百万円となりました。また、主にEPC事業における案件構成の変化に加え、播磨新工場の稼働に伴う償却負担の増加や、人件費・研究開発費など営業費用の増加等により、売上高は前年同期に比べ1,594百万円減少の24,025百万円、営業利益は1,196百万円減少の1,555百万円となりました。

※ 前年同期の主な受注：ごみ処理プラントの基幹改良工事1件、バイオマス発電プラントの新設2件など

《受注・売上推移（四半期累計）》



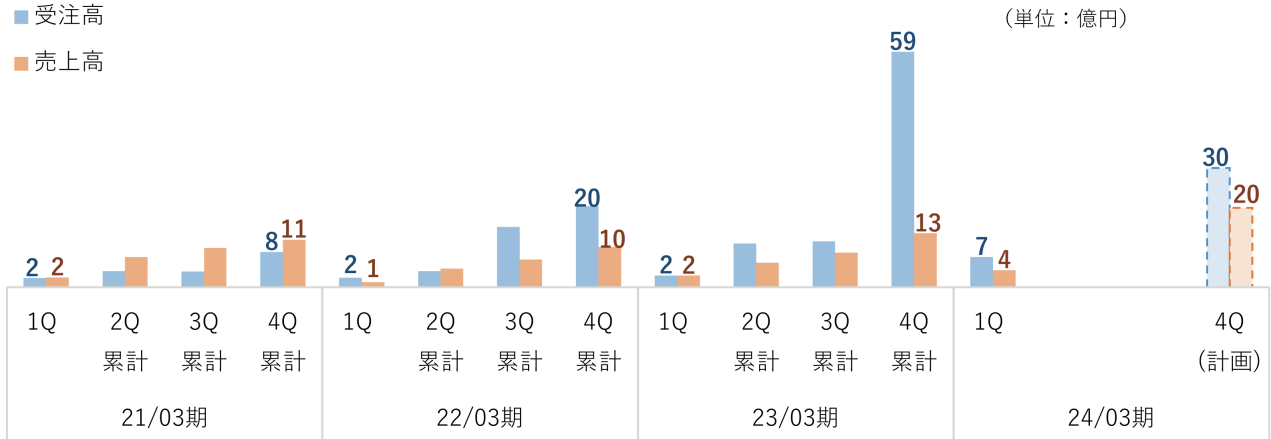
《受注・売上推移（四半期毎）》



[環境・エネルギー(海外)事業]

当第1四半期連結累計期間においては、海外現地法人におけるメンテナンス受注の増加等により、受注高は前年同期に比べ466百万円増加の753百万円となりました。また、メンテナンス売上の増加や受注済みプラントの進捗等により、売上高は425百万円、営業損失は31百万円といずれも前年同期に比べ若干の改善となりました。

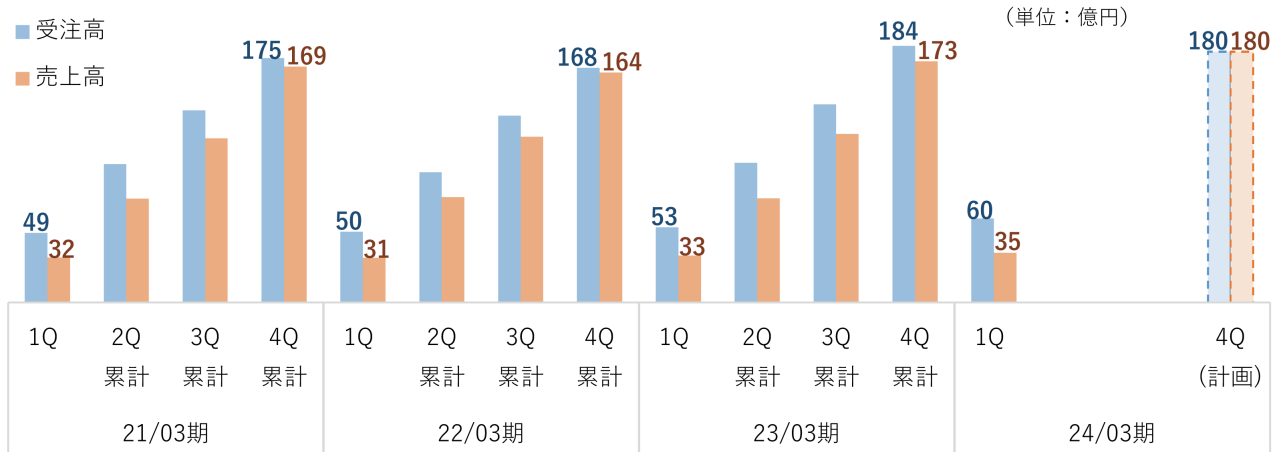
《受注・売上推移(四半期累計)》



[民生熱エネルギー事業]

当第1四半期連結累計期間においては、大型案件の受注などもあり、前年同期に比べ受注高は638百万円増加の6,028百万円となりました。また、売上高は195百万円増加の3,550百万円、営業損益は前年同期の営業損失67百万円から25百万円の営業利益となりました。

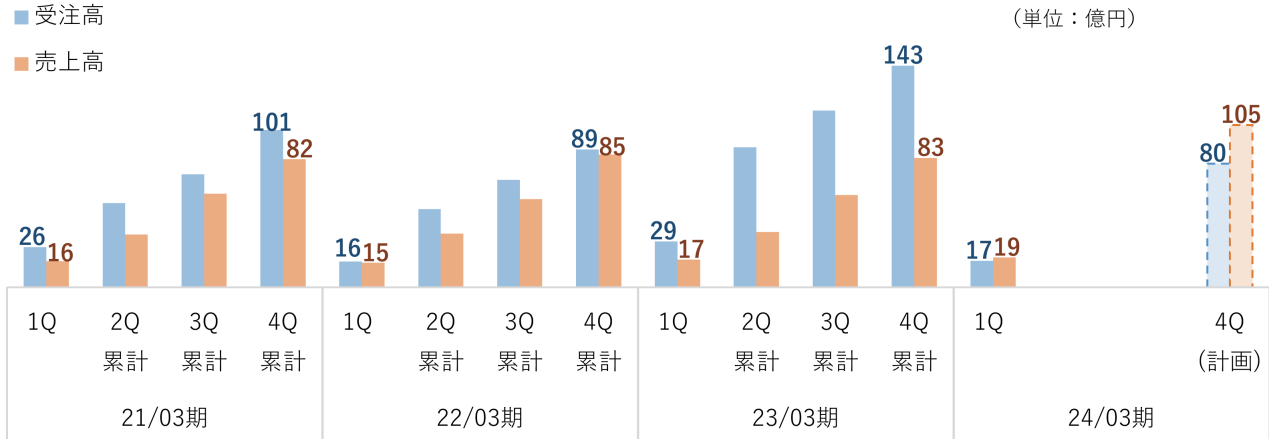
《受注・売上推移(四半期累計)》



〔設備・システム事業〕

当第1四半期連結累計期間においては、主に半導体産業用設備の減少により、受注高は前年同期に比べ1,266百万円減少の1,701百万円となりました。一方で、受注済み案件の進捗により売上高は141百万円増加の1,913百万円、営業利益は47百万円増加の192百万円となりました。

《受注・売上推移（四半期累計）》



なお、環境・エネルギー(国内)事業においては、第2四半期以降にごみ処理プラントの建設工事や運営事業のほか、引き続きバイオマス発電プラント等の受注を見込んでおり、また、受注済みプラントの建設工事も順調に進捗しております。引き続き、今期目標の受注高170,000百万円、経常利益12,000百万円の達成に向けて鋭意取り組んでまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は173,396百万円と前連結会計年度末に比べ6,292百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が10,978百万円の増加となったものの、受取手形、売掛金及び契約資産が21,804百万円の減少となったことによるものであります。

負債は71,465百万円と前連結会計年度末に比べ7,055百万円の減少となりました。これは主に、支払手形及び買掛金、電子記録債務があわせて5,522百万円の減少となったことによるものであります。

純資産は101,930百万円と前連結会計年度末に比べ762百万円の増加となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が1,682百万円の増加となったことによるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は58.5%と前連結会計年度末に比べ2.5ポイントの増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

老朽化したごみ処理プラントの更新や延命化対策、エネルギー政策を背景としたバイオマス発電プラントの建設など当社グループの主要製品には引き続き需要が見込まれております。一方で、ロシア・ウクライナ情勢の混迷や、鋼材をはじめとする資機材価格の上昇や納期の長期化など、先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況の下、当社グループの2024年3月期の業績につきましては、当第1四半期連結累計期間において概ね堅調に推移しており、2023年5月12日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

当社グループでは、通常の事業形態として、納期が連結会計年度末直前となる工事が多く、第4四半期にかけて進捗、引渡しが多くなる傾向にあり、業績においても第4四半期での売上高が他の四半期と比較して大きくなるなど季節的変動が大きいことから、業績管理については年次のみで行うこととしております。

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	65,242	76,220
受取手形、売掛金及び契約資産	60,851	39,046
棚卸資産	6,011	9,128
その他	2,159	3,720
貸倒引当金	△15	△15
流動資産合計	134,249	128,101
固定資産		
有形固定資産	18,436	18,568
無形固定資産	540	610
投資その他の資産		
投資有価証券	18,280	20,645
その他	8,317	5,605
貸倒引当金	△135	△135
投資その他の資産合計	26,462	26,115
固定資産合計	45,439	45,295
資産合計	179,688	173,396

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,610	23,392
電子記録債務	14,749	12,444
短期借入金	220	220
未払法人税等	3,362	471
契約負債	11,059	12,954
賞与引当金	3,789	1,618
製品保証引当金	215	159
工事損失引当金	625	582
その他	6,208	7,790
流動負債合計	66,840	59,634
固定負債		
役員退職慰労引当金	266	227
退職給付に係る負債	10,980	11,175
その他	433	428
固定負債合計	11,680	11,831
負債合計	78,521	71,465
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,367	13,367
資本剰余金	3,873	3,873
利益剰余金	82,045	81,063
自己株式	△3,916	△3,916
株主資本合計	95,370	94,387
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,227	6,909
繰延ヘッジ損益	48	70
為替換算調整勘定	91	131
退職給付に係る調整累計額	△138	△126
その他の包括利益累計額合計	5,229	6,984
非支配株主持分	567	557
純資産合計	101,167	101,930
負債純資産合計	179,688	173,396

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	30,940	29,821
売上原価	24,583	24,202
売上総利益	6,357	5,618
販売費及び一般管理費	4,162	4,475
営業利益	2,194	1,142
営業外収益		
受取利息	4	5
受取配当金	322	337
その他	59	86
営業外収益合計	386	429
営業外費用		
支払利息	0	0
持分法による投資損失	19	21
コミットメントフィー	7	7
その他	17	5
営業外費用合計	44	34
経常利益	2,536	1,538
特別損失		
新工場建設関連費用	51	159
特別損失合計	51	159
税金等調整前四半期純利益	2,485	1,378
法人税等	748	419
四半期純利益	1,736	958
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	22
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,730	936

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	1,736	958
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	1,682
繰延ヘッジ損益	46	21
為替換算調整勘定	59	54
退職給付に係る調整額	18	11
その他の包括利益合計	122	1,769
四半期包括利益	1,859	2,728
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,838	2,691
非支配株主に係る四半期包括利益	21	36

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

① 原価差異の繰延処理

季節的に変動する操業度により発生した原価差異は、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（その他）として繰り延べております。

② 税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	環境・ エネルギー (国内)事業	環境・ エネルギー (海外)事業	民生熱 エネルギー 事業	設備・ システム 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	25,559	266	3,343	1,771	30,940	—	30,940
セグメント間の内部売上高 又は振替高	60	17	11	0	89	△89	—
計	25,619	284	3,354	1,771	31,030	△89	30,940
セグメント利益又は損失(△)	2,752	△70	△67	145	2,759	△565	2,194

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△565百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△612百万円及びその他の調整額47百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	環境・ エネルギー (国内)事業	環境・ エネルギー (海外)事業	民生熱 エネルギー 事業	設備・ システム 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	23,968	413	3,528	1,911	29,821	—	29,821
セグメント間の内部売上高 又は振替高	57	12	22	2	94	△94	—
計	24,025	425	3,550	1,913	29,915	△94	29,821
セグメント利益又は損失(△)	1,555	△31	25	192	1,742	△599	1,142

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△599百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△644百万円及びその他の調整額44百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 予想補足資料

(1) セグメント別連結業績予想

(単位：百万円)

セグメントの名称	2024年3月期(予想)		
	受注高	売上高	受注残高
環境・エネルギー(国内)事業	141,500	116,000	473,146
環境・エネルギー(海外)事業	3,000	2,000	7,028
民生熱エネルギー事業	18,000	18,000	5,940
設備・システム事業	8,000	10,500	9,144
計	170,500	146,500	495,260
調整額	△500	△500	△48
合計	170,000	146,000	495,211

(2) 連結設備投資額、減価償却費及び研究開発費予想

(単位：百万円)

	2023年3月期(実績)	2024年3月期(予想)	増減
設備投資額	7,100	3,600	△3,500
減価償却費	1,136	1,900	763
研究開発費	1,150	2,000	849

4. 補足資料
環境・エネルギー(国内)事業の内訳

(単位:億円)

	2024年3月期第1四半期(実績)		
	受注高	売上高	受注残高
一般廃棄物処理プラント(EPC)	1	66	1,208
一般廃棄物処理プラント(アフターサービス)	161	75	2,415
エネルギープラント	69	70	758
水処理プラント・その他	28	27	115
調整額	0	0	0
計	261	240	4,497